

やまと通信

やまと石材がお届けする、手作り新聞

vol.192
2022.4

〔特集〕

「みんないつまでに お墓を建てているの？」…………… 1・2ページ

日本石材産業協会主催

お墓ディレクター検定…しかも1級に挑戦！ 3ページ

ABA（青森朝日放送）様・初売り情報

頭が真っ白！？テレビ出演！！…………… 4ページ

お仏壇が教えてくれる？

人間が変わっても伝えていく力…………… 5ページ

お客様の声…………… 6ページ

「大切な人に贈りたい」語りつがれる絵本
良きご縁をありがとうございます…………… 7ページ



4月17日は恐竜の日

1923年のこの日、アメリカの動物学者ロイ・チャップマン・アンドルーズがゴビ砂漠へ向けて北京を出発しました。彼は5年間の探検中に、恐竜の卵の化石を25個も発見するという、大偉業を成し遂げました。この発見がその後の恐竜発見の始まりとなりました。

ちなみに映画「インディージョーンズ」のモデルの一人とされています。

〔特集〕

「みんないつまでにお墓を建てているの？」

こんにちは。弘前店営業部の相内です。

今年はようやく弘前市が誇る「桜祭り」が開催される予定です。雪国に住む私たちにとりましては、本当に待ち遠しい季節です。ワクワクしますね！



弘前店営業部 相内 翔太

みんなは、いつ頃お墓を建てているんですか？

私たちがお客様とお話をすすめていく中で、よくお聞きする質問があります。それは・・・「みんなは、いつ頃お墓を建てているんですか？」という質問です。これはおそらく四十九日や百ヶ日といった法要を考えてのことだと思います。

・・・でもよく考えてみると・・・

お墓づくりは、必ずしも誰かが亡くなってから建てるものと決まっているわけではありません。まずは、次のグラフ-1をご覧ください。

私たちにお墓を託して頂いたお客様の内容別実績

このように、仏様がまだいらっしゃらない方でも約20%の方がお墓を建てているんですね。ちょっと興味深い数字だと思いませんか？

このような方たちのお墓は「寿陵墓（じゅりょうぼ）」と言いますが、実はとても縁起のいいこととされています。私たちもよく知る昭和天皇も、この寿陵のお墓なんですよ。

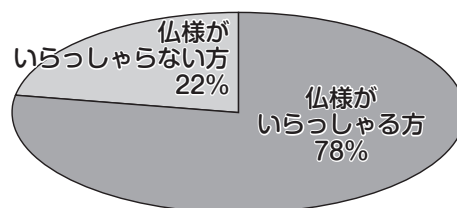
それでは、仏様がいらっしゃる方についてお話しします。

みなさんはいつ頃までにお墓を建てているんでしょうか？グラフ-2をご覧ください。

どうでしょうか？やはりご命日から1年未満の方がほとんどですね。もちろんこの中でも、百ヶ日とか新盆までには・・・という方が圧倒的に多いと思います。私もお客様と日々接する中で、このような要望が非常に多いことを感じております。

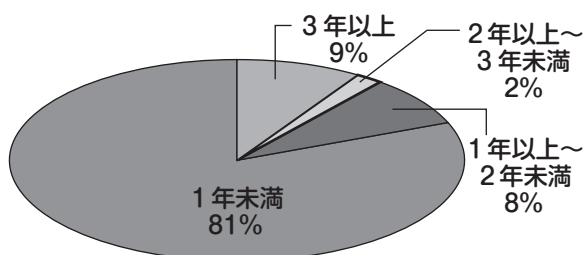
グラフ-1

内容別 建立実績の割合



グラフ-2

仏様がいらっしゃる場合
建立までの日数割合

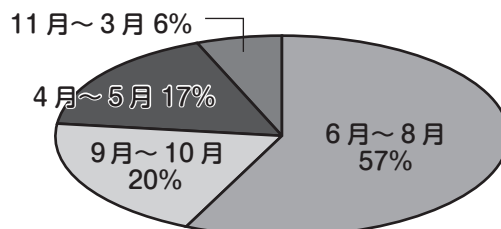


特に、冬場の雪が積もっているときに亡くなられた方の場合、春先の5、6月の季節に埋葬を・・・という方もたくさんいらっしゃいます。

そこで、この1年未満の数字をもう少し詳しく見てみましょう。グラフ-3をご覧ください。

いかがでしょうか？やはり8月のお盆までには建ててあげたいという方がほとんどですね。ただ、お盆の8月ともなるとお寺さんも忙しくなったり、お墓の完成、魂入れなど何かとあわただしくなるのも事実です。ご注文から完成までは約30日から45日ほどを見させていただいております。仏様のためにも多少ゆとりを持っておいたほうがいいかもしれませんね。

グラフ-3
月別建立の割合



もちろんお盆にこだわらず、1周忌や秋彼岸までにという方も大勢いらっしゃいます。古くなったお墓を建替えたいと思っている方も比較的同じ傾向にあります。

納得のいくお墓づくりのために

お墓は何よりも仏様のために、ご家族のために建てるものです。「〇〇までに建てなければならない」とか「〇〇のように建てなければならない」ということはないと思います。お墓づくりは他の買い物と違い、「気持ち」が一番優先されるものですよね。

みなさんが納得のいくお墓づくりをするためには、決してあせらず、ご家族で十分話し合いをしましょう。ご自分がお持ちの墓地の状況をあらためて確認してみることも大切です。石の種類やお墓の形も様々ですので、やはりご自分の目で見て確かめることが、お墓づくりの第一歩です。

そして、みなさんが「あ～この雰囲気いいな～」とを感じるお墓を探してみてください。これから末永く手を合わせるお墓です。気持ちよくお墓参りするためには第一印象も大切ですよね。

殆どの方がお墓づくりは初めてかと思いますが、何かと不安などおありかと存じますが、何でもお気軽にご相談ください。



日本石材産業協会主催

お墓ディレクター検定… しかも1級に挑戦!



青森店営業部 宮崎 陽

こんにちは！青森店営業部の宮崎です。

今回は昨年11月に受けたお墓ディレクター検定のお話です。

目指せゴールドカード

私たちは、より良いお墓づくりをお客様にお届けする為に日々勉強を重ねております。その身につけた知識を試す場として「お墓ディレクター検定」というものがあります。（日本石材産業協会認定）

お墓の種類や形状、石材の種類などはもちろん、歴史や文化など多岐にわたる知識が求められます。さらにこの中には1級と2級があり、今回は1級の試験を受けてまいりました。ちなみに2級はシルバー（私）、1級でゴールドになります。見た目も知識もゴールドにアップデートしたいですね。（意味不明…笑）



新幹線の中でも必死に勉強！壁を登っている最中です。

とは言いましても、この1級というのは非常に高い壁で、青森県内でも数名しかおりません。その高い壁をよじ登り、さらに超えていくために仕事の合間や、食事中など必死に！それはもう必死に勉強しました。もちろん試験会場の仙台に向かう新幹線の中でも、余念がありません。

そんなこんなで、無事試験終了。精魂尽き果てながらも青森市に到着。試験の所管としては「やや」手ごたえあり！後は合格の通知を天に祈るのみです。果たしてその結果は・・・！！

1級の壁は岩木山よりも高かった話

そして先日、待ちに待った試験結果が到着！・・・「玉砕！！」

先輩方の高い壁を感じました。まだまだまだまだ、お墓に関し学ぶ事が多いようです。

お客様からの「ありがとう」の言葉を頂戴すべく、これからも日々勉強し機会があれば再度挑戦してみたいと思います。応援よろしくお願いします！

ABA(青森朝日放送)様・初売り情報

頭が真っ白!? テレビ出演!!



青森店営業部 平田響子

こんにちは。青森本店営業部の平田です。

去年の暮れですが、青森朝日放送様主催で初売り情報番組が放映されました。私たちやまと石材も参加させていただいたのですが、今日はそのご報告をしたいと思います。

実は一昨年にも撮影をしておりまして、今回で二度目になります。以前同様簡単な台本が用意されるのですが、なぜか今回は全く覚えることが出来ず…緊張しながら当日の朝を迎えました。

ホッとしたことは前回と同じスタッフの方々だったことです。撮影は何コマにも分割して進んでいきます。その度に場所を変えて撮影していくのですが、これがなかなか大変でした。というのも前回は、立ち止まったままセリフを言うだけでしたが、今回は店内を歩きながらということで、正直あたふたしてしまいました。せっかく覚えたセリフも歩くという動きが入るだけで、すぐに頭から抜けていくのです。そして頭が真っ白になり、同じところで何度も噛んでしまうという悪循環…。普段めったにないのですが、さすがに冷や汗をかきました。ところがそんな私の失態に嫌な顔一つしない、アナウンサーの方、そしてスタッフの方。「大丈夫ですよ。何度でも付き合いますので!」という心強いお言葉、本当に救われました。

そんなこんなで無事に撮影は終了! おかげさまで何とか終わることができ、携わっていただいた皆様には本当に感謝です。ありがとうございました。



やさしいスタッフに囲まれて念入りに打ち合わせを重ねます。



何度も噛んでしまいました(泣)。・・・あきらめずにお付き合いいただき本当に感謝です。

お仏壇が教えてくれる？

人間が変わっても 伝えていく力

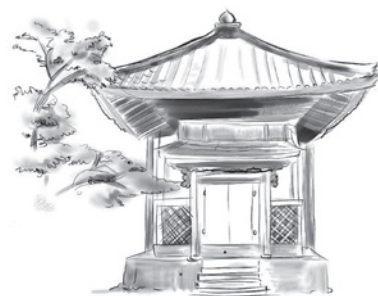


ショールーム課 西村 葉子

以前とある雑誌に、エッセイスト・タレントとしても有名な阿川佐和子さんの記事が掲載されました。阿川さんは東洋英和女学院高校（朝ドラ「花子とアン」の主人公の出身校）の出身で、校舎が取り壊しになる時に一人の老教師が語った言葉を紹介していました。

「学校の伝統というものは校舎の中で生まれるものです。学校の校風は校舎の中で育まれるものです。だから校舎は大事。人間が変わっても伝えて行く建物の力がある」

古き伝統のある寺院などは、私たちが知るはずのない時代背景を感じさせてくれますが、まさにこのことだなあと感じました。



お仏壇は家の中のお寺とも言われております。家の伝統はお仏壇によって生まれ、家風はお仏壇が有る中で育まれるともいえるのではないのでしょうか。

私も小さいころから、お仏壇の前で手をあわせることは当たり前のことでしたし、特別な存在であることは言葉で教えられなくても自然に理解しました。物心がつくころには位牌や過去帳で、見たことのないご先祖様を知り、そして今後も若い世代に繋いでいくのだと思っています。

「見えないものにこそ文化は宿る」とおっしゃる方がいます。

仏壇文化の大切さを一人でも多くの方へお伝えしていけるように、また少しでもお客様に寄り添っていくことが出来るように心がけてまいります。



お客様の声

やまと石材に大切なお墓づくりを託していただいたお客様からのおたよりです。
本当にありがとうございました。

私たち家族のために 寄り添ってくださいました

青森市・T様

この度は、何もわからず、私たち家族の為に
長い時間をかけて、説明→施工とよりよって下さり
本当にお世話になりました。
建碑式当日は、大変暑い日でしたが、
早くから会場設営頂き、スムーズに行なわれた
事、心から感謝申し上げます。
仏様が骨を埋める際には、又、お世話に
なれますので、今後共、宜しくお願いします。
ありがとうございます。



グレーの御影石で、落ち着いた雰囲気のお墓が完成しました。ご親族の皆様が集まっても、ゆったりとお墓参りできる広々とした設計です。

担当者からひとこと

この度は、寿陵（生前）でのお墓づくりを当社にお任せ頂き有難うございます。ご満足頂けたこと、何よりも嬉しく思います。これからも末永く宜しくお願い致します。



青森店営業部 宮崎 陽



「大切な人に贈りたい」 いつまでも語りつがれる絵本

「へいわってすてきだね」

安里有生／詩 長谷川義史／画

「へいわってなにかな。ぼくは、かんがえたよ。おともだちとなかよし。かぞくが、げんき。えがおであそぶ。ねこがわらう。おなかがいっぱい・・・略。

やさしいところがにじになる。へいわっていいね。へいわってうれしいね。みんなのころから、へいわがうまれるんだね。・・・略。

へいわってすてきだね。

これからも、ずっとへいわがつづくように、ぼくも、ぼくのできることからがんばるよ」

この絵本は、沖縄県「平和の詩」で最優秀賞を受賞した安里有生（あさとゆうき）君（小学1年生）の詩に、絵本作家長谷川義史さんが絵をつけて生まれたものです。また全国の絵本店員がお薦めする「第7回MOE絵本屋さん大賞2014」の第1位にも選ばれました。

今私たちの暮らしは、なかなか終わりが見えない
コロナ禍の生活、世界に目を向けるとウクライナ情勢の不安（3月下旬時点）など様々あります。こんな時だからこそあらためて「平和」ってなんだろう？と自分に問いかけたいものです。

ショールーム課・佐藤江里子

絵本の読み聞かせボランティア
を続けて10数年。心に響く素敵な絵本
を少しでも紹介できれば幸いです。



良きご縁をありがとうございます

五所川原市太刀打	北津軽郡板柳町大俵	上北郡東北町上北南	青森市浪岡女鹿沢	青森市妙見	青森市金沢	弘前市松森町	青森市新城	弘前市自由ヶ丘	弘前市城南	青森市幸畑	黒石市花園町	弘前市川先	青森市桜川	神奈川県横浜市栄区	弘前市千年	弘前市北横町	平川市新山	弘前市国吉	青森市新城
外川様	渋谷様	町屋様	三上様	一戸様	平谷様	小西様	菱沼様	中根様	奈良岡様	小田様	五十嵐様	小川様	新山様	池水様	石塚様	中村様	三浦様	小田原様	小向様

※今月号で紹介しきれなかったお客様は、また次の機会に掲載いたします。

編集後記

お墓づくりを生業とする私たちにとって、雪解けの時期が本格的なスタートとなります。3月に行われた創業祭を皮切りに、日々の動きも活発になっております。まるで春を待ち望む虫たちのようです。

（佐々木）

Landwork 日本最大36店舗の
ランドワークグループ 墓石専門店グループ

墓石と仏壇
やまと石材

【青森本店】〒030-0946 青森市古館1-13-13
TEL. 017-744-1488 FAX. 017-765-1388

【弘前店】〒036-8076 弘前市境関1-1-1
TEL. 0172-27-1455 FAX. 0172-27-1492

E-mail info@yamatosekizai.com

友達募集、今すぐ登録！



青森 やまと石材

検索